2023年10月3日

各 位

株式会社八十二銀行

「八十二サステナビリティ1号ファンド」の投資実行について

八十二銀行（頭取 松下 正樹）が出資する「八十二サステナビリティ1号投資事業有限責任組合」は、inaho 株式会社に対し投資実行いたしました。

inaho 株式会社は、農業人口減少問題、農業効率化・軽労化へのニーズに対応すべく、選択収穫野菜の自動収穫ロボット（※）、自動走行の乗用作業ロボット等を開発・製造・販売するスタートアップ企業です。また、当社は農業ビジネス参入のコンサルティングも実施しています。同社の製品・サービスにより、農業人口減少、農業効率化・軽労化へのニーズへの対応が期待され、長野県においても農業の効率化への貢献が期待されます。

※収穫期にある熟した野菜を自動で識別し収穫するロボット

以下に概要をお知らせいたします。

【投資案件の概要】

投 資 先 名	inaho 株式会社 (HP : https://inaho.co/)
所 在 地	神奈川県鎌倉市
代 表 者	菱木 豊、大山 宗哉
設 立 年 月	2017年1月

<参考> 「八十二サステナビリティ1号ファンド」の概要

名 称	八十二サステナビリティ1号投資事業有限責任組合
フ ァ ン ド 総 額	300 億円
組 合 員 構 成	八十二銀行および八十二インベストメント株式会社
設 立 日	2022年1月4日
存 続 期 間	2046年12月31日
業 務 運 営 者	八十二インベストメント株式会社

以 上